

2019年10月11日

各 位

仙台市青葉区一番町二丁目1番1号 株式会社 仙 台 銀 行

## RPA 導入で個人ローン受付業務の自動化を促進 ~年間 2,521 時間の削減効果を見込む~

株式会社仙台銀行(本店 仙台市 頭取 鈴木 隆)では、生産性向上ならびに業務効率化を図るため、RPA (※) を活用した取り組みを推進しております。

今般、株式会社アイティフォー(東京都千代田区 代表取締役社長 佐藤 恒徳)へ開発を依頼し、RPA 業務自動化ソリューション「ナイス・アドバンストプロセスオートメーション(NICE Advanced Process Automation: NICE APA)」を下記のとおり導入しましたので、お知らせします。

(※) RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション) とはパソコンで行う業務をロボットが自動化 することです。

記

## 1. RPA 導入の概要

個人ローン受付業務に RPA を導入し、Web からのローン受付時に実施していた手作業を 自動化いたしました。

## 2. 導入時期

2019年9月より本格稼働しております。

## 3. 想定される効果

当行は、従来、個人ローン受付作業を専任の担当者 5 名で実施してきましたが、RPA による業務自動化により、年間 2,521 時間の削減を見込んでいます。これにより、コールセンターや企画・開発の業務に人員を振り分けることが可能になり、営業体制の強化につながるとともに、事前審査結果通知のスピードアップなど、お客さまへのサービス向上を図ることも可能となります。

当行は、引き続き、生産性向上ならびに業務効率化に取り組み、創出した時間や人員を有効活用して、更なるサービス向上に努めてまいります。

以上

本件に関する問合せ先 経営企画部 IT 企画室 足立 Tm 022-225-8277

